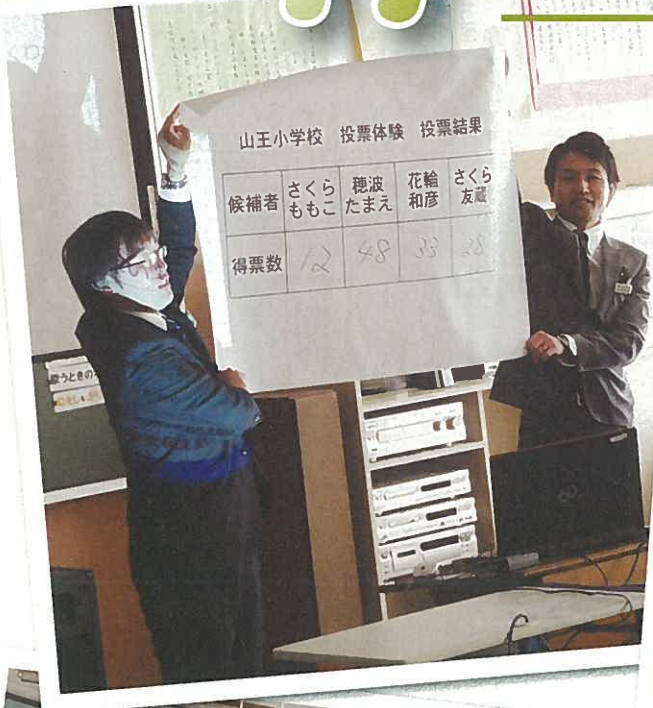


たがじょう

市議会だより



山王小学校の6年生と
多賀城八幡小学校の6年生で
行われた選挙の出前授業



第4回定例会・第4回臨時会結果

あんなことこんなこと議論の足跡

一般質問

常任委員会行政視察

No.94
平成28年(2016年)
2月1日発行

第4回定例会

復興事業の補正予算可決

12月9日から16日まで、8日間の会期で第4回定例会を開催しました。今定例会では条例6件、補正予算5件、その他8件の審議を行いました。また、11月26日には第4回臨時会も開催されました。

主な内容

宮内地区被災市街地復興土地区画整理事業
宮内地区の道路、宅地の造成のための予算が追加されました。

財産取得
多賀城駅市街地再開発ビルB棟に移転する子育てサポートセンター、多賀城駅南口に建設される立体駐車場の建物を取得しました。

指定管理者の指定
平成28年4月1日から平成33年3月31日まで指定しました。

- 新規** 児童館、児童センター、放課後児童クラブ
↓特定非営利活動法人M-YAGI子どもネットワーク
- 継続** 文化センター
↓JM共同事業体
- 継続** 社会体育施設
↓特定非営利活動法人多賀城市民スポーツクラブ

請願・陳情
市民のみなさんの声を直接議会に届けることができます。請願や陳情を活用してまちづくりへ参加しましょう。
今定例会では、請願1件、陳情6件がありました。

請願
子ども医療費助成の拡充に関する請願書
↓第3回定例会で提出され、文教厚生常任委員会で審査した結果が報告されました。その結果不採択となりました。

陳情
◆最低賃金の改善と中小企業支援の拡充を求める政府に対する意見書採択を求める陳情書の提出について
◆沖縄の米軍普天飛行場代替施設建設の早期実現、沖縄米軍基地の整理縮小及び負担軽減を求める意見書の採択を求める陳情
◆平成28年度税制改正に関する提言について
◆中小業者の自家労賃を必要経費として認めることを求める意見書の提出を求める陳情書
◆歩き乍らのスマホの禁止条例に付いて
◆PM2.5の測定器設置に付いて

第4回臨時会 市長が提出した議案

- 工事請負契約の締結について(平成27年度公共下水道雨水工事(宮内-1-9工区))
宮内地区の雨水工事の契約を締結しました。
- 平成27年度多賀城市一般会計補正予算(第7号)
地方創生の交付金で実施する世界絵本フェスタ開催事業のため5千万円を追加しました。

第4回定例会 市長が提出した議案

- 固定資産評価審査委員会委員の選任につき同意を求めることについて
固定資産評価審査委員会委員に栗島洋一氏(東田中南)を選任することに同意しました。
- 議会の議員その他非常勤の職員の公務災害補償等に関する条例の一部を改正する条例について
共済年金が厚生年金に統一されたことに伴い、関係条例を改正しました。
- 多賀城市個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例について
平成28年1月から個人番号を利用した業務が始まることから、市が行う事務処理上必要な事項を定めました。
- 多賀城市税条例等の一部を改正する条例について
地方税法の改正に伴い、「徴収猶予」と「換価の猶予」の手続きに関して一部改正を行いました。
- 多賀城市いじめ問題対策連絡協議会等設置条例について
多賀城市いじめ防止基本方針を策定し、いじめ問題対策連絡協議会等3つの関係組織について定めました。
- 多賀城市営住宅条例の一部を改正する条例について
条例に鶴ヶ谷、宮内両地区に建設中の災害公営住宅の、住宅・集会所・高齢者相談所・駐車場等の施設を追加しました。
- 多賀城市都市公園条例の一部を改正する条例について
中央公園の多目的グラウンドA・Bが完成し、有料公園施設とするために一部改正を行いました。
- 市道路線の廃止について
市道6路線を廃止しました。
- 市道路線の認定について
市道5路線を認定しました。
- 指定管理者の指定について(児童館、児童センター及び放課後児童クラブ)
- 指定管理者の指定について(多賀城市文化センター)
- 指定管理者の指定について(社会体育施設等)
- 財産の取得について(多賀城市子育てサポートセンター用建物)
- 財産の取得について(立体駐車場用建物)
- 平成27年度多賀城市一般会計補正予算(第8号)
ふるさと・多賀城応援寄附事業、追悼式開催事業、地域型保育事業整備推進事業、多賀城駅自転車等駐車場増築事業など、一般会計で48億691万1千円を追加しました。
- 平成27年度多賀城市災害公営住宅整備事業特別会計補正予算(第1号)
- 平成27年度多賀城市介護保険特別会計補正予算(第3号)
- 平成27年度多賀城市下水道事業特別会計補正予算(第5号)
- 平成27年度多賀城市水道事業会計補正予算(第2号)

第4回定例会 議会が提出した議案

- 多賀城市子ども医療費の助成に関する条例の一部を改正する条例について
子ども医療費助成(通院)を現在の小学校3年生から中学校3年生まで拡充する内容の条例案が提出されました。

第4回定例会 請願

- 子ども医療費助成の拡充に関する請願書
第3回定例会で子ども医療費助成を小学校6年生まで拡充する内容の請願が提出され、所管の常任委員会で審査された結果が報告されました。

第4回臨時会・定例会表決結果一覧

各議員が出した結論は

案件等の番号	自由民主党					日本共産党					公明党			市新		無	審議結果	
	鈴木新津男	江口正夫	伏谷修一	米澤まさ子	金野次男	森長一郎	雨森修一	吉田瑞生	中田定行	戸津川晴美	藤原益菜	佐藤恵子	阿部正幸	齋藤裕子	根本朝栄			昌浦泰巳
1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
2	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
3	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	同意
4	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
5	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
6	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
7	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
8	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
9	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
10	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
11	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
12	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
13	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
14	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
15	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
16	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
17	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
18	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
19	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
20	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
21	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
22	文教厚生常任委員会へ付託し、閉会中の継続調査としました。																	
23	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	否決

表示の説明 賛成は○ 反対は× 会派名 自由民主党=自由民主党多賀城市議団 日本共産党=日本共産党多賀城市議団 公明党=公明党多賀城市議団 市=市民クラブ 新=新世紀クラブ 板橋議長は公正を期するため無会派になります。

あんなこと こんなこと議論の足跡

議会では、市長の提出案件が市民の生活へどのように寄与するのか、ひとつひとつ質疑を通して審議を深め、採決に臨みます。

第4回臨時会、第4回定例会では、当局の間では主なものとして次のような質疑応答が行われました。

第4回臨時会

世界絵本フェスタ「新しいまちづくり挑戦プロジェクト」について

質 新しいまちづくりを盛り上げていくためには、市民が主体となって参画したり、市内の各種団体に声がけしたり意見をとり上げていくことが大切ではないでしょうか。

答 ご指摘のとおりであり、多くの市民や各種団体が参画できる会議の場を設けていくことも検討していきます。

質 絵本フェスタをどのようにアピールしていくのですか。

答 各種媒体を活用しながら、東北地方全体を見据えてPRを展開していく予定です。

多賀城市世界絵本フェスタ

開催期間

平成28年3月19日(土)～3月30日(水)

内容

- 世界絵本展
- 絵本音楽劇「魔法の笛(多賀城版)」
- ワークショップ ●トークイベント

会場

市立図書館、文化センター
市民活動サポートセンター

第4回定例会

市の収収等について

質 震災前(平成22年)と比較して、収収はどのようになっていきましたか。

答 一人当たりの税額が伸びていますが、収収は平成22年度ベースに回復しております。

質 それは一過性のことではないとみていいですか。

答 基本給ではなく、一時金などが上がっている状況ですので、まだ安定的とは言えません。

質 今年度は1年で29億円が基金から一般財源に繰り入れられていますが、その主な要因は、駅前開発プロジェクトと考えていいですか。

答 御質問のとおり主な要因としては、駅前開発プロジェクトが挙げられますが、城南小学校の増築事業や文化センターの改修工事にも繰り入れをしております。

いじめ問題対策について

質 いじめ問題専門委員会は、年に何回開かれますか。また、委員は何人ですか。

答 年1、2回を予定しています。委員は10人です。

※いじめ問題専門委員会：いじめの防止等の対策と、重大事態が発生した場合に調査を行う。

質 いじめ調査結果検証委員会の開催の予定はありますか。また、委員は何人ですか。

答 この委員会は、いじめによる重大事態が生じた場合に、市長の諮問により開かれるもので、現在のところ開催予定はございません。委員は5人以内です。

※いじめ調査結果検証委員会：重大事態の再調査を行う。



スクールソーシャルワーカーについて

質 いじめ防止対策での取り組みの中で、スクールソーシャルワーカーが大きな効果を上げられています。市内の学校に何人のソーシャルワーカーを配置されていますか。

答 10校に一人です。

質 需要が多いという事で、勤務時間を850時間から1500時間増やした報酬と、旅費の分で補正予算を上げられていますが、旅費とはどのような内容ですか。

答 ソーシャルワーカーは一人所に留まることなく移動して任務に従事するために、それに伴う旅費です。

八幡小学校の校庭の整備について

質 六貫田雨水幹線整備工事は、八幡小学校の校庭の一部を横断するのですか。

答 同工事は起点が仙石線の横断面で、終点が六貫田調整池になりますので、校庭の一部を占有します。

質 八幡小学校校庭の水はけが非常に悪いので、この工事に合わせて、改善してはいかがでしょうか。

答 工事はオープン掘削により敷設し、埋戻し材を工夫することにより、水はけは改善されると思います。

質 工事は開渠ではなく暗渠で行うのですか。

答 暗渠(ボックスカルバート)を敷設しますので、工事後の地表面は工事前と変わらない状態になります。

※開渠…ふたをしていない水路。暗渠…地下に埋設されている水路。

質 水はけの改善とともに、校庭が雑草で荒れた状態になっているので、整備するよう要望しますが、いかがですか。

答 校庭の状態を確認して、学校側とも相談しながら、対応してまいります。

立体駐車場運営管理事業について

質 新しく多賀城駅南側に建設される駐車場の利用時間と管理体制は。

答 利用時間は24時間とし機械管理ですが、9時から18時までは1人の管理人を配置する予定です。



マイナンバー制度での顔認証システムについて

質 マイナンバー制に伴い、顔認証システムが導入されますが、そのシステムはどの場所に設置されるのですか。

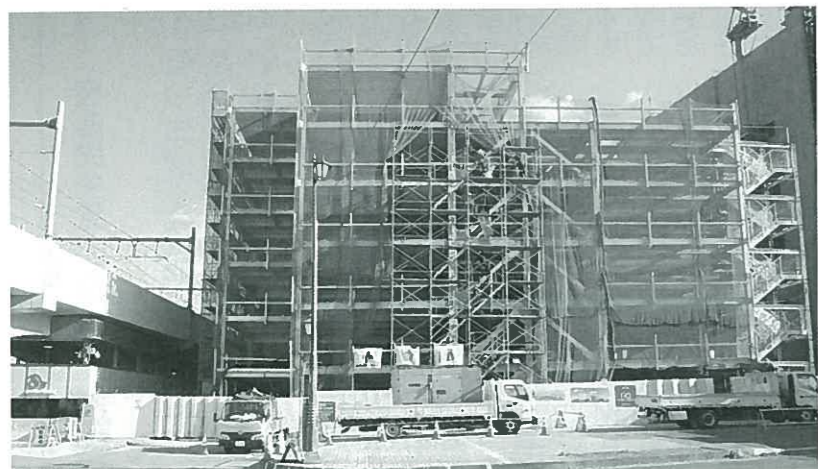
答 個人番号カードを受け取りに來られた人の本人確認のためのシステムですので、市民課窓口設置されます。

質 365日管理人は1人体制ですか。

答 そのとおりです。ただし当初2カ月間は専門的な管理人を配置しながら2人体制で考えています。

質 図書館が開館すると周辺の渋滞が予想されますが、誘導員は配置しますか。

答 誘導員は考えていません。誘導看板等を設置して対処します。



建設中の立体駐車場

第1回定例会会期日程

平成28年最初の定例会を開催します。

会期日程は

平成28年2月9日(火)から
3月8日(火)

の予定です。

詳しくは議会事務局におたずねください。

第4回定例会一般質問

一般質問



自由民主党 金野 次男

- 1 青少年健全育成について
- 2 防災対策訓練について
- 3 音楽祭について

一問 平成24年から「伝統文化の尊重」として武道が中学校授業に必修科になり、本市は柔道と少林寺拳法を選択しました。①成果と今後の課題・安全管理を伺います。②第二中学校へ弓道部を新設すべきです。

答 ①相手を敬う姿勢や仲間を思いやる態度の育成が主たる成果であります。生徒は全て初心者であるとの認識のもと、細心の配慮を行い、実施してまいります。②部活動の安全管理などを考えますと、これ以上の新設は難しいと思われま。

二問 ①国や県の防災訓練月間に合わせ防災訓練をやるべきではないですか。②防災無線の再度音響点検・調査をすべきです。③生徒と地域住民でクロスロードをしてはげますか。

答 ①「津波防災の日」である11月5日の直近の日曜日に実施することとしています。②平成25年に実施しておりますが、天候により音声では、限界があると考えてお

り、携帯電話などの多種多様な情報媒体で情報を発信しております。③各地区の防災訓練などで取り入れていただくよう、働きかけてまいります。

三問 陸上自衛隊東北方面音楽隊(クリスマスコンサート)は市が主催である以上、運営の支援を強化するべきではありませんか。(22年から27年5回公演予算計上0円) 答 後援団体や協力団体との連携を深めながら、取り組んでまいります。



一般質問



日本共産党 藤原 益栄

- 1 中央公園の駐車場拡大について
- 2 新図書館の雑誌、プライバシーマーク等について

一問 駐車場の南北に隣接する広場は駐車場として活用し、使いやすいうような仕切を撤去し、路盤強化もするべきです。

答 大会等で駐車場が不足する場合に限り、駐車場として御利用いただけます。垣根は、補助事業として施工しており、撤去はできません。

二問 ①略②同じ書籍でも、書店は売ることを目的とし、図書館は保管し市民への提供を目的としています。新図書館の雑誌大幅削減は罵屋の雑誌売り上げに貢献する為ではないのですか。③個人情報を取扱う企業等に対し、きちんと保全されていることを経済産業省の外郭団体が認証するのが「プライバシーマーク」です。Tカードを扱うCCCが同「マーク」を返上したことをなぜ問題にしないのですか。

答 ②図書館側では、限られた予算の中で教育機関にふさわしい雑誌を購入することし、その他の費用は他の分野の資料購入費に充



仕切りを撤去し、中央公園駐車場の拡張を

てる方向で調整を図っております。雑誌の見直しはこのような意図があることを御理解願います。③CCC社からは、独自の自社基準を策定し、時代の変化や急速に発展するIT技術に対応できるセキュリティ環境を構築していく旨の対応策が示されており、指定管理業務において問題ないと考えています。



自由民主党 鈴木新津男

- 1 高橋近隣公園の計画について
- 2 高橋仮設住宅の跡地利用について

一問 高橋地区は、低地に現在の住宅地が形成されております。万が一、七北田川が氾濫した場合に備えて高橋近隣公園を一時避難場所に指定し、造成の計画には、1m程度のかさ上げを考慮していただきたい。

答 公園は屋外で危険性もあることから、一時避難場所とすることは難しいと考えます。こうした点を踏まえ、ロングライフ多賀城などを一時避難場所に指定しております。なお、高橋公園の整備については、来年度から財源の確保を含め、整備内容を検討してまいります。かさ上げについては、地元の方々の意向や、通常時における公園としての利用のし易さ等も踏まえて検討してまいります。

二問 現在の高橋生活センターは利用者が多く、特に敬老会等の大きな行事では収容できない状況です。高橋仮設住宅の跡地に誰でも利用でき、避難所としても活用できるコミュニティセンターを整備願います。



高橋仮設住宅

答 現下の社会環境の変化に照らし、地域活動の拠点となる公共施設がどういった機能を担うべきなのかということ、重点的に考え、最初にハコモノありきではなく、どのような方々が、どのような使い方をするか、ということに沿って検討すべき課題であると考えております。今後も地域の皆様と話し合いを進め、引き続き検討してまいります。



自由民主党 雨森 修一

- 交通安全道路の確保について

一問 主要地方道、泉一塩釜線と浮島街路4号線の交差する地点の交通安全対策について伺います。以前よりこの場所は交通事故多発危険箇所として問題化されておりま。しかし今日に至っても具体的な解決策が見えません。先日、宮城県警察本部交通規制課を尋ね早期信号機新設を求めましたが、回答として「泉一塩釜線のこの危険箇所については十分承知しているが、年間予算的な事もあり期限を定める事は不可能」との事であります。暫定的な事故防止対策の一例として、角地の住者にお願いの板塀の移動などの協力を求めるなどの取り組みについて伺います。

答 主要地方道、泉一塩釜線と浮島街路4号線の交差する地点の交通安全対策の重要性につきまして、十分に認識しておりますので信号機設置につきましては、今後とも、県警に早期設置に向けて働きかけを強めてまいります。なお、隅切りを行う場合につきましては、上位道路である県道の管理



交通事故が多発する危険箇所(浮島)

者である宮城県が実施することとなりますが、路面表示により、塩竈市方向からのドライバーに対し注意喚起を促すことと合わせて、県に対して要望してまいりますので、御理解願います。



日本共産党 中田 定行

1 汚水溢水問題について 2 生活道路の改善について

一問 震災以降、豪雨のたびに下水道マンホールから汚水が噴き出す事態が続き、何とかしてほしいとの要望が強くあります。報道によれば、県が近く対策会議を設置し、調査するとのことですが、県や関係市長との話の内容を具体的に伺います。また、市においても県の対応を待つことなく、緊急対策に万全を期すことを求めます。

路の舗装につきましては、道路幅員4メートルというのを整備基準の一つとしております。これは市道認定基準及び建築基準法における接道要件を根拠としており、この幅員が確保されてはじめて、舗装や路面排水設備を備える本格整備を行うこととしておりますので、御理解願います。



二問 市道でない生活道路の改善要望がある場所について、庁内横断的に知恵を出し合い市民の要望に応えるよう求めます。

答 市道認定されていない生活道



市民クラブ 昌浦 泰己

多賀城市役所の社会環境活動(CSR)の推進指針策定について

問 前回の質問で、市職員の接遇力向上について質問しました。しかし、具体的な向上策の道筋が示されませんでした。市職員が職務を遂行する上で、接遇が基本中の基本と考えます。民間企業が現在取り組んでいるCSRは、自治体こそが取入れるべきと考えて、先進自治体を探すと数多くありました。北海道釧路市の例を参考にしながら、今回の質問を行いました。

一 地域住民として地域活動、まちおこし活動などに参加している職員も多数おり、職員自らの意思に基づく社会貢献活動への参加が、市政発展の一翼を担っているものと認識しております。したがって、現時点では指針を策定することは考えておりませんので、御理解願います。

①市は自治体版CSRに関してどのようにお考えか、ご見解をお伺いします。②市の社会環境活動(CSR)の推進指針を策定すべきと考えますが、ご見解をお伺いします。

答 ①法令遵守に関する事項などを敢えて明文化していることや、地域活動やボランティア活動への参加を促すことを具体的に定め、個人の意思に委ねられる事項に努力義務を課すような踏み込んだ方針を定めている点で、あまり例を見ない指針であると認識しております。②公務員という身分とは別に、



一問 新図書館に設置される読み聞かせ室は①子どもたちが本の世界に集中できる空間になっていきますか。②出入口に、開閉式扉がついていきますか。③読み聞かせ活動は、これまで以上に充実しますか。

答 ①三方を壁で囲い、他のフロアと段差を設ける等、独立した空間となるようにしております。②段差を設け独立した空間となっておりますこと、扉等の設置は計画しておりません。③具体的な取組はCCC社が主体的に行っていくと思いますが、ボランティアの方々と協議し、具体的な内容について、検討しているところです。

二問 ブックスタートとは、自治体が赤ちゃんとその保護者に絵本をプレゼントし、親子のふれ合いを深めてもらう事業で、県内ではほとんどの市で取り組まれています。50万円程の予算があればできる事業ですので、新図書館の開館記念として本事業に取り組みられることを提案します。

答 読書や図書館活動そのものが



親子間でのコミュニケーションや家庭教育活動に大きく貢献するものと認識しておりますこと、まずは図書館内の図書・資料の充実や、より多くの方に御来館いただくための広報活動を実施してまいりますので御理解願います。

新図書館について

日本共産党 戸津川 晴美



公明党 阿部 正幸

1 高齢者肺炎球菌ワクチンの予防接種について 2 18歳選挙権の取り組みについて

二問 平成27年6月に成立した改正公職選挙法により、選挙権年齢が18歳以上に引き下げられました。投票率を上げるために、20歳未満の方が政治への参加を高めるための取り組みと、その周知方法について伺います。

答 総務省と文部科学省では、高校生向け読本を作成し、高校の授業で、活用することとしております。本市選挙管理委員会としては、その読本を活用した出前授

平成27年度 高齢者肺炎球菌ワクチン接種の日程	
65歳	接種2回(1回) - 接種4回(4月)接種完了の方
70歳	接種2回(1回) - 接種1回(4月)接種完了の方
75歳	接種1回(4月) - 接種4回(4月)接種完了の方
80歳	接種1回(4月) - 接種1回(4月)接種完了の方
85歳	接種1回(4月) - 接種1回(4月)接種完了の方
90歳	接種1回(4月) - 接種1回(4月)接種完了の方
95歳	接種1回(4月) - 接種1回(4月)接種完了の方
100歳	接種1回(4月) - 接種1回(4月)接種完了の方

※接種1回(4月) - 接種1回(4月)接種完了の方
※接種1回(4月) - 接種1回(4月)接種完了の方
※接種1回(4月) - 接種1回(4月)接種完了の方

業や模擬投票などを、宮城県選挙管理委員会とともに、サポートしてまいります。また、市独自の取組として、平成28年1月から18歳を迎える新有権者に対してパスカードを差し上げ、新たな有権者となること、選挙の理解を深める啓発活動を行ないます。



自由民主党 江口 正夫
市民参加のまちづくり推奨策の提言について

問 今年、本市と友好都市十周年を迎えた太宰府市では、歴史的建造物の減少、伝統行事・文化の担い手の不足等により、観光客が減少傾向にあり、このため「百年後も古都太宰府の風景が映えるまち」をキーワードに、市民による市民遺産の提唱・認定制度、景観大賞の設定、官民主催の「太宰府検定」を設けて、市民、行政等が連携して、市民主体のまちづくりが推進されています。①市長の太宰府市まちづくり施策の感想は。②市民遺産等の制度作り、検定の拡充についての見解は。③まちづくりの官民協働の組織作りの見解は。④まちづくりの条例制定の見解は。

答 ①九州国立博物館の誘致に關しましては、長年にわたる地道な取組の賜物と伺っており、尊敬の念を強く抱いております。また、歴史や史跡が市民の誇りや財産、そして心のよりどころとして定着していることを実感しております。②文化や歴史遺産を活かした

まちづくりを進めていくために参考となる視点が数多く含まれていると思っております。③さまざまな取組が市民参加によるまちづくりに繋がりますので、今後とも連携、協力してまいります。④地域住民の皆さんの御意見を十分にお伺いするとともに、条例制定に対する市民の皆さまの機運の高まりが必要であると考えております。



太宰府市景観・市民遺産会議



公明党 齋藤 裕子
高齢者福祉と認知症対策について

問 ①認知症を正しく理解して、認知症の人やその家族の応援者になっていただく認知症サポーターの推進や、サポーター養成講座の開催はどの様に進められていますか。また、サポーター講座の講師役のキャラバン・メイトの方は本市に何人いますか。②高齢になっても心身ともに健康で、介護サービスが必要とされない方々に介護支援ボランティアをしていただき、ポイントを付与するなどの、介護保険料の軽減にも繋がっているような介護支援制度を導入してはいかがですか。③高齢者の方の健康増進のために、市民プールの利用料金を見直しはいかがですか。

答 ①若年層から現役世代など幅広い世代の方々に認知症を理解していただくため、各地区住民、小中学校、企業・事業所に認知症サポーター養成講座の開催を積極的に働きかけ、多くの認知症サポーターを養成してまいります。本市登録人数は現在30人です。②平成28年度から「介護予防・日常生活

支援総合事業」の開始を予定しており、ボランティア受入事業所と活動内容を調整中でありますので、準備が整いましたら実施してまいります。③公の施設の利用者に対して公平な負担を求めめる必要性や他の施設とのバランスなども考慮する必要があり、現時点では見直しは予定しておりません。



認知症サポーターに渡されるオレンジリング

一問 ①子ども医療費の入通院の対象年齢を高校3年生まで拡大してはどうかですか。②対象年齢拡大した場合の自己負担は求めないこと。③県に対し乳幼児医療費の助成対象年齢を拡大するよう強力に働きかけること。また、国に対しても窓口負担の軽減拡大を働きかけること。

答 ①②事業の優先順位等を考慮し、中長期的な視点に立った財源確保に関する検討が必要になりますので、「自己負担の問題」と併せて研究してまいります。③県及び国に対し引き続き強く要望してまいります。

二問 10月に策定した多賀城版総合戦略は既存の事業及び予定していた事業が中心となっていることから、活力ある多賀城のため新たな戦略を追加で策定する考えはありますか。



岩切駅

三問 長年の懸案事項の岩切駅南口自由通路は、仙台市において明年から2年かけて建設しますがその計画について伺います。

答 JRから実施設計が提示され、現在、確認作業を進めているとのこと。工事は、来年度から2か年程度の期間を想定しており、駅舎を橋上化し、新たに南口を設置するとともに、自由通路により北口と南口を結ぶ計画となっているものです。

1 子ども医療費の対象年齢拡大について
2 地方版総合戦略について
3 岩切駅南口自由通路の計画について

公明党 根本 朝栄

一問 現在「歴なび 多賀城」が活用されていますが、公衆WiFiファイブポットの設置により、観光やグルメ等のポータルサイト及び観光アプリケーションのコンテンツの充実だけに留まらず、住民向けの防災・福祉等地域情報発信のツールとしても活用、推進を願います。(スマホ対応)

答 本市ホームページは、様々な分野の情報を発信し、また、多賀城の魅力伝える旬の情報発信にも工夫を凝らしております。これはポータルサイトの新たな役割も担っていると考えており、新たなサイトの構築は考えておりませんが、御理解願います。また、観光に特化したサイトにつきましては、多賀城市観光協会のホームページで多種多様な観光関連情報を発信しておりますので、連携を図りながら取り組んでまいります。



観光アプリ、ポータルサイトで情報発信している南風原町(沖縄県)

1 情報発信の充実
2 マイナンバー制度交付体制
3 福祉の向上

自由民主党 森 長一郎



総務経済常任委員会

常任委員会行政視察



宜野湾ベイサイド情報センター(宜野湾市)



南風原町

総務経済常任委員会は、平成27年11月18日から同20日まで、沖縄県南風原町と宜野湾市へ現地を含めて視察調査に伺いました。

沖縄県の最大の観光資源は海ですが、県内41市町村で唯一海のない南風原町は、観光のお客様にとっては「沖縄の海への通り道」でしかなく、仙台と松島という著名な観光地に囲まれており通過型となっている当市と同様に観光振興は大きな課題でした。

「やさしい観光地づくり推進事業」を展開し、伝統工芸、伝統芸能、史跡、戦跡、物産等の地域資源を再発見し、観光ブランド化と情報基盤整備に着手、ICTの導入に取り組み、ポータルサイトや統合型AR観光アプリの一元化、機能の拡充によって観光客向けのサービスのさらなる充実のみならず、住民への防災、福祉、地産地消など住民へのさらなる充実も図られており、大変参考になった視察調査でした。

宜野湾市では、IT企業のインキュベート、育成支援のために建設、平成15年5月に供用された宜野湾ベイサイド情報センターを訪れ、10年間、市の直営で赤字続きだった運営が平成25年に指定管理を導入、民間手法で初年度に大きな投資を図り一階をオープンカフェに、また市民コワーを充実させるなど市民、起業家のニーズに合わせ赤字幅を半減、26年度には黒字に転じており指定管理の素晴らしい成功例を目の当たりにしました。

課題はインキュベート後の支援であり、市内にオフィスビルが少なく市外へと流出してしまう企業、利用者の増加による駐車場の不足、建物の老朽化のメンテナンスの費用などの課題も抱えておりました。

いずれにしても、IT企業家育成に繋がる一般市民のIT機器との接点を気軽に雰囲気から作り出す場がインキュベートの原点とも言える、と気付けられた視察調査でした。

※ICT：情報通信技術。

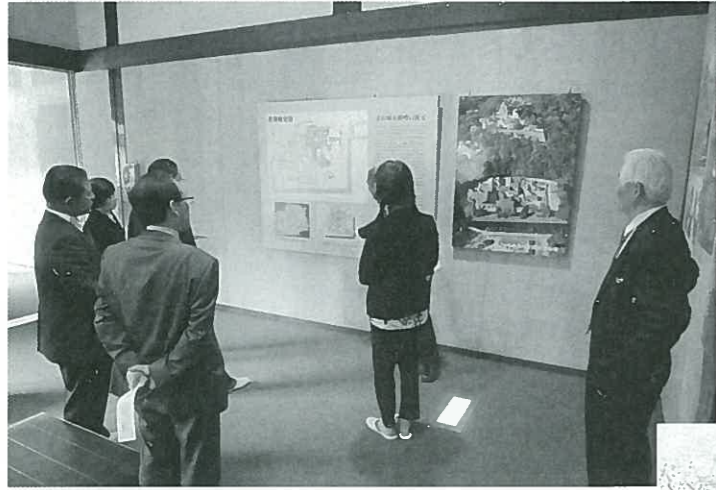
ポータルサイト：様々な情報を一つにまとめ、見たいサイトに簡単にアクセスできるようにしたウェブページ。

AR：現実の環境にコンピュータを用いて情報を付け加え、現実以上の情報を提供する技術。インキュベート：設立して間もない企業や起業家への支援・育成。

文教厚生常任委員会



湖南省



彦根城博物館(彦根市)



放課後児童クラブ(近江八幡市)

文教厚生常任委員会は、平成27年11月16日から18日まで、滋賀県近江八幡市、彦根市、湖南省へ視察調査に伺いました。

近江八幡市では、平成28年度から多賀城市における「放課後児童クラブ」の指定管理者制度の運営実施を踏まえ、運営や取り組み状況を視察しました。元々のクラブ運営は保護者会でしたが、現在は、NPO法人・学校法人・保護者会による多様な運営主体となっております。平成23年度に「ありかた検討会」で利用・利用時間の運営基準の統一、複数のクラブ一括運営にと公募し増え続ける需要への対応を中心に課題解消に向け取り組みを行っております。

彦根市は、国指定文化財の国宝2・重要文化財16・特別史跡1・史跡2・名勝2が存在し、又歴史的風致維持向上計画については、国第1号認定を受けた先進地でもあります。技術的な価値だけでなく、守り伝えるべきとして大変興味深いものがありました。彦根城の天守の歴史上価値の高い建物とその周辺の武家屋敷・商家・町屋など城下町や宿場町が残されています。

彦根固有の風情、佇まいを上手く醸し出して良好な市街地環境があり、その歴史的風致は、将来にわたって維持、向上を図る貴重な資産です。威風堂々とした風格が独自の魅力のあるまちづくりの基本。「訪れたい」「働きたい」「住みたい」と思える取り組みでした。

湖南省では、発達支援システムを視察しました。障がい児童の将来を心配する保護者を中心とした「ことばの教室親の会」からスタート。平成4年4月に「発達支援室」設置。関係機関と密着している福祉・保健・教育療養がこの支援室に詰まっています。

また、乳幼児健診でキャッチした内容を慎重に支援に繋げています。子ども環境を整えて年長就学前に問題を縮めることに全力で取り組み、学齢期から就労を目指す教育を養っています。幼く中学校「個別指導計画」「中学校・高校」「中高引継ぎ」等みんなが関わってくれます。「ここのあいパスポート」情報連携の証があり、生まれたところで納税者になる取り組みでした。

今回号の表紙

選挙のしくみを学び、投票してみよう

山王小学校・多賀城八幡小学校

今回の表紙は、山王小学校の6年生(4クラス合同)と八幡小学校の6年生(2クラス合同)で行なわれた選挙の出前授業です。

山王小学校は平成27年12月7日、八幡小学校は平成27年12月21日、県選管の職員より、「選挙の仕組み～投票してみよう～」と題した講義と初めての投票を体験しました。

仮想の選挙は、「クラスのみんなで旅行に行くならどこに行く」を、アニメちびまる子ちゃんのおなじみの登場人物4人が候補者となり、それぞれのキャラクターを生かし公約をもとに選挙いたしました。

投票は、二市三町の選挙管理委員会の委員や職員が投票事務を努め、児童たちは実際使用される投票用紙、本物の投票記載台と投票箱を使い、神妙に投票をしていました。

立候補者と公約そして投票結果は、次のとおりでした。各学校の違いの出た結果に考えさせられる思いでした。

立候補者一覧

宮城県選挙管理委員会
Election Administration Commission

候補者	さくらももこ	穂波たまえ	花輪 和彦	さくら友蔵
旅行先	豪華食べ歩きツアー	東京ディズニーランド	ヨーロッパ周遊の旅	豪華夕食付温泉の旅
予算	5,000円	25,000円	200,000円	10,000円
特徴	日帰りバスの旅	1泊2日格安ホテル	5泊7日豪華ホテル	1泊2日バスの旅

平成27年12月7日執行
山王小学校投票体験投票

投票総数	122票	
内訳	有効票	121票
	無効票	1票

山王小学校 投票体験 投票結果

候補者	さくらももこ	穂波たまえ	花輪和彦	さくら友蔵
得票数	12	48	33	28

平成27年12月21日執行
多賀城八幡小学校投票体験投票

投票総数	47票	
内訳	有効票	46票
	無効票	1票

多賀城八幡小学校 投票体験 投票結果

候補者	さくらももこ	穂波たまえ	花輪和彦	さくら友蔵
得票数	6	10	5	25

今年の6月19日から選挙権が18歳以上になることも教えてもらい、もう少しで本当の投票ができる事を実感していた様子でした。

近年選挙のたびに投票率の低下が懸念されていますが、6年後の有権者となる皆さんにはぜひとも投票所に足を運んでもらいたいと思います。

(レポーター 鈴木新津男)

建設水道常任委員会

常任委員会行政視察



四條畷市



赤穂市



池田市

建設水道常任委員会は所管で課題となっている諸問題を洗い出し、安心安全で安価な水道事業、市民が安住の暮らしができる住宅の在り方と、今後起こり得る市営住宅の適正な戸数の考え方について、他の自治体の計画を参考とするなどの観点から視察地を選定し、平成27年10月27日から29日まで、兵庫県赤穂市、大阪府池田市、同じく四條畷市へ伺いました。赤穂市では日本一安い水道料金を設定できる理由には、水源が近く施設・設備の維持管理費が抑えられていること、水量豊富な源水で水質も良く薬剤注入コストが低いこと、風水害や地震などの自然災害が少ないことが主な要因でした。また、一般家庭と法人の料金負担割合を調整して、一般家庭の単価を低く抑えていることは製造業を中心に企業誘致している本市にとって研究する課題と考えます。

池田市の市営住宅長寿化計画は、平成25年から34年までの十年間とし、人口と世帯数の減少、高齢化が進む中で財政負担を考慮しながら、劣化を調査し補修と耐震化措置を実施してまいりました。本市においても十年後を見据えた計画の見直しを検討するべきと考えます。四條畷市は平成26年から「暮らしやすい定住都市・四條畷」をコンセプトに住宅マスタープランを策定、自然環境・歴史文化の地域資源を活用したまちづくりは、多賀城と共通点が多くあります。以上、今回の視察を研究し多賀城に活かして参ります。

私もひとこと

議会を傍聴した皆さんからの感想や意見です。



初めて、議会を傍聴させていただきました。

住み良い多賀城市にするための市民のための強い味方になって下さる議員さん達の熱意を感じました。主婦の皆さんにも、身近で議員さんの仕事と声が聞けて、どんどん参加してみたいです。

井上 洋子さん(高崎 在住)

久しぶりに傍聴させていただきました。

議員の鋭い質問、良かったです。もちろん、このような当局と議員の質疑を聞いて、わが市も他市に負けない、素晴らしい市だと思いを感しました。

相沢 藤雄さん(新田 在住)

広域行政として、消防・環境・衛生処理を二市三町で取り組んでいるが、市民目線には「各市町における閉塞感」がある。

仙南、大崎、石巻などにおいては、観光資源や公共施設の広域利用などの連携を深めている地域広域行政事務組合として、非常に活性化している。

今や二市三町の活性化推進はもちろん、その枠に拘わらず、より闊達な広域行政の連携を早急に検討すべきではないだろうか。

熊谷 敏晴さん(東田中 在住)

議会だより第93号の訂正とお詫び

前号「私もひとこと」(22頁)中、「議会の実際の声を聴いてみませんか?」の「聴」の字が抜けておりました。早速、広報特別委員会で再発防止策を検討しました。ここにお詫び申し上げ、訂正させていただきます。

編集後記



暖冬の影響なのでしょう。我が家の鉢植え水仙が、11月頃から葉をグングン伸ばし始めました。冬が暖かいのは助かりますが、喜んでばかりはいられません。

地球温暖化は、昨年9月の関東・東北豪雨災害をはじめ、世界各地の異常気象による生態系の破壊、海面上昇など、世界中で深刻な被害をもたらしています。そんな中、パリで開かれたCOP21(気候変動枠組み条約第21回締約国会議)では、196の参加国が、温室効果ガス削減に向けて合意。大きな前進だそうです。もちろん、世界第5位の二酸化炭素排出国である日本も削減努力が必要です。

私たちにできることは何でしょうか。あの大震災の夜、すべての明かりが消えた中で、一本のソーソクにいやされました。「毎年三月十一日の夜をソーソクで過ごしてみよう」と提案している方がいますが、自然やエネルギーのことを考える機会として、我が家でもこのキャンドルナイトに参加してみようと思っています。本年もどうぞよろしくお願いいたします。

●広報特別委員会

(戸津川 晴美)

- 委員長 昌浦 泰巳
- 副委員長 戸津川 晴美
- 委員 鈴木 新津男
- 委員 江口 正夫
- 委員 米澤 まさ子
- 委員 齋藤 裕子